



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international

2020~
2021年度
テーマ

国際ロータリー 「ロータリーは機会の扉を開く」 R.I.会長 ホルガー・クナーク

地区方針 「ロータリーは無数の可能性：情熱で夢を未来に届けよう」

R.I.2720地区 ガバナー 硯川昭一

熊本グリーンRC 「ロータリーの夢に向かって情熱を持って挑戦しよう！」

熊本グリーンRC会長 荒木一之



ロータリーは機会の扉を開く

■例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：荒木一之 ■幹事：河野景治 ■会報担当：田中慎二
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

令和2年11月16日

第1395回

2020-2021年度 第16回

★ 熊本グリーンRC・熊本北RC合同例会式次第 ★

日時：令和2年11月16日(月) 18:30~

場所：熊本ホテルキャッスル 地階「クリスタルホール」

★例会(18:30)

	司会	本田 悟士 S.A.A.	(熊本グリーン)
点鐘		荒木 一之 会長	(熊本グリーン)
ロータリーソング「我等の生業」			
来訪者紹介		荒木 一之 会長	(熊本グリーン)
会長スピーチ		荒木 一之 会長	(熊本グリーン)
〃		倉田 榮喜 会長代行	(熊本北)
幹事報告		河野 景治 会員	(熊本グリーン)
出席報告		西村 和真 会員	(熊本グリーン)
〃		和田 明大 会員	(熊本北)
「クリスマスに絵本を贈る会」よりお願い		吉田 美樹 様	
「地区RAC提唱クラブ協議会」報告		本田 悟士 アクト担当	(熊本グリーン)
スマイル報告		山口 翼 会員	(熊本グリーン)
〃		和田 明大 会員	(熊本北)

★卓話(18:50)

「上通りの歴史」

(有) 舒文堂 河島書店 代表取締役 河島 一夫 氏

点鐘(19:30)

倉田 榮喜 会長代行 (熊本北)

グリーンロータリー・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。
というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

卓話予定

11/30 「ミツクサ先生奮闘記」河島一夫会員卓話

【熊本グリーンRC ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

会長スピーチ (荒木 一之 会長)

本日は熊本北ロータリーとの合同例会です。北ロータリー会員の方ご参加ありがとうございます。

今日はいろいろと話題に上っている AI についてお話ししたいと思います。

AI とは Artificial Intellijence(人口知能)の略です。AI は最近のコンピューターのスピードと共に非常に速いスピードで普及しています。2015 年にアルファ碁がディープラーニングの手法を使ってプロ棋士に勝って世界一になったのが話題になった事も記憶に新しいです。

AI によって 10 年後には 47%の仕事が無くなると言われています。事務員、銀行員、警備員、スーパーコンビニ店員、タクシー運転手、ライター、集金人、ホテルのフロント客室係、不動産仲介、など今この段階で無くなりかけているものもあります。

私の友人でスタートアップ起業をしている福岡の友人がいます。彼は非常に面白い人で今までに 5 度会社を起こしては軌道に乗らせて売却してきています。ほんの 2 年前はラオスにて不動産事業を起こしマンションを作ったりラオスで 1 つ 3 万円 する高級ケーキショップを運営したりしていました。

今は Sphere という会社(3D プリンターで 24 時間で住居を作る)を起こして大手建設会社 と共同研究をしようとしています。また彼がしているもう 1 つのスタートアップ企業は物流の会社で LOMA という名前です。配送車両の位置情報や需要予測に基づいて荷物を積んだ車両が効率的に対象地域を周遊し、顧客から注文を受けると 20 分以内で配達するというものです。現在は生鮮食料品の配送を行っており、配達車両に在庫を補完する倉庫機能も持たせ AI を利用して需要予測も行うとしています。彼が言うには AI とは確率の集合体でデータの分析 をさせると人間はかなわないとの事。

こちらも SONY と手を組み色々なセンサーを使っているようです。現在は大分の玖珠に住み両親のレストランを手伝いながら仕事をしています。

今月 30 日、月曜日に熊本市の商店街の集まりで AI をどう利用するか、専門家との会議があります。私はそこに参加をする事になるので残念ながら例会を欠席する事になります。個々の店単位で AI を使われている企業の例はスーパーのトライアルで 1 店舗に 700 台のカメラを入れて顧客の動きや棚の品物の売れ行きを把握する用途に活用しています。カート単位で商品を管理し決済が出来るようです。スタッフの経験値に頼っていた欠品や過剰在庫を防ぐ事を AI に学習させ商品の発注業務を行い従業員の負

荷を軽減させる事もできます。それによって 30%売り上げが UP したそうです。

アマゾンなどネット通販で購入する時も以前購入した履歴から購入傾向を読み取って提案を仕掛けてきます。

ことほど様々に AI に寄って色々な事が出来るようになりますが万能ではありません。データを入力するのは人間です。

また利用するアイデアを出すのも人間です。情報処理勝負では人間に勝ち目はありません。

しかし AI に人間が勝つには 3 つ方法があるようです。まず 1 に進化、トライアンドエラーの繰り返し常に変化に対しトライアンドエラーで進化する事、2 に想像力、イノベーション人と違う考えを持っていく事。3 にチャレンジ、AI は実現の低いものにはチャレンジしない。しかし人間の強い意志があれば実現の低い事にもチャレンジして成功させることが出来る。

AI に仕事をさせる事により人間は自分がやりたい事に自由にチャレンジできます。

今後 AI に仕事をさせ自分を楽にしていきたいと思っています。

幹事報告 (河野 景治 幹事)

■報告事項

熊本グリーン RC の理事役員様宛のお知らせです。本日の例会終了後に「臨時理事会」を開催致しますので、よろしくお願い致します。

[例会変更・取り止め]

<例会取り止め>

次の例会は、定款第 7 条第 1 節に基づき、取り止めます。メーキャップ受付はありません。

[熊本西 RC] 1 1 月 2 4 日 (火)

[熊本西南 RC] 1 1 月 2 6 日 (木)



出席報告

(西村和真文クラブ管理運営委員(出席担当長))

	会員総数	21名	出席率
11月16日	出席免除会員数	0名	80.95%
	計算上会員数	21名	
	出席会員数	17名	
10月19日	前回の出席会員数	15名	80.00%
	メイクアップ数	1名	
	修正出席会員数	16名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
・10/22 熊本北RC 仙波 君			

報告・お願い

① 「クリスマスに絵本を贈る会」よりお願い
吉田 美樹さん



② 「地区RAC提唱クラブ協議会」報告 本田 悟士
士アクト担当

スマイル (山口翼会員)

●熊本北ロータリークラブ一同 「熊本グリーンロータリーとの合同例会と河島様の卓話に感謝し、全員でスマイルします。」 ●荒木 一之 君、河野 景治 君 「本日は北ロータリークラブとの合同例会、賑やかになり楽しみです。又、河島会員の卓話『上通りの歴史』楽しみにしております。」

●十時義七郎 君 「熊本北ロータリーとの合同例会を喜び、又、河島会員の卓話を楽しみにスマイル致します。」 ●伊津野良治 君、伊津野和恵 君 「先日はお誕生日のお祝い、大変有難うございました。目出たく後期高齢のお仲間に入れて頂きました。今後とも何卒お見捨てなくお付き合い下さいますようお願い申し上げます。(和恵)」と申しております。(良治)」

●河島 一夫 君 「つたない上通りの話しですが、熊本北ロータリーの方々ようこそお願いしま

す。」

●上田 観一 君 1「本日は熊本北RCとの合同例会楽しみにしていました。宜しくお願い致します。」 2「本日の卓話、河島会員の「上通りの歴史」楽しみに聞きたいと思ひます。」

●松村 秀逸 君 1「北ロータリーの皆様と久しぶりにお会いし大変うれしく思ひます。又、コロナウイルスが増えており、皆さんくれぐれも注意して下さい。」 2「本日の卓話者河島様に心から感謝のスマイル致します。」

●本田 悟士 君 「北クラブとの合同例会、楽しみにしておりました。コロナ第3波にも負けず無事開催出来たことにスマイルです。また、当クラブ会員の河島様による会員卓話「上通りの歴史」にも感謝を込めてスマイルです。」

●仙波 洋八 君 「『街は生きている』の講演ありがとうございます。高校生の頃、バイト関係で伊藤洋服店、泉洋服店、梶原洋服店、朝鮮館の園田屋など懐かしく想い出されました。初版、2巻は読ませて頂きました。」

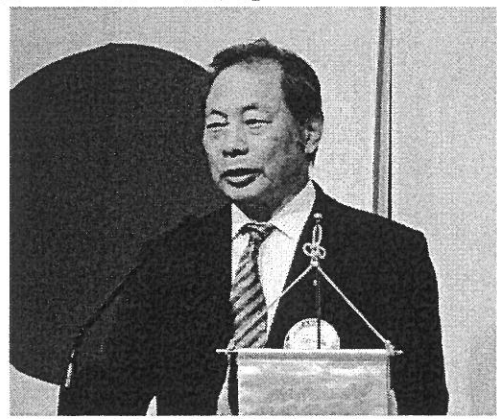
●江上泰弘君、山口 翼君、田中慎二君、田中純司君 「熊本北ロータリークラブとの合同例会、久しぶりです。楽しみにしてました。河島会員の卓話「上通りの歴史」どんな話でしょうかよろしくお願いします。」

3. 例会プログラム

卓話者：

(有)舒文堂 河島書店 代表取締役 河島 一夫
会員

演題 「上通りの歴史」



*例会内容は、4ページ目に記載

4. 閉会・点鐘

「上通りの歴史」 河島 一夫 会員

- 桜井靴店、明治 27 年開業。創業者桜井常吉は鹿児島出身、金沢の陸軍御用達大倉組製靴店で修行して下通の三年坂角(旧大洋)で開業する。兵隊用の靴を販売し、第六師団に専属で納入ようになる。その四男留吉が上通角に靴屋を開く。その後、常吉は辛島町に靴の製造工場を建てて職工 60 人を雇い口シアに靴の輸出に手がける。大正 5 年に現在地に新築し桜井本店の確固たる基礎を築いた。
- 泉洋服店、泉増太郎は、明治 23 年に開業、東京淡路町で修行して腕利きの職人を 2 人雇い、東京で流行っていたダブルの背広にハイカラー、蝶ネクタイという紳士服を流行らせた。増太郎は、ボタンひとつゆるがせない堅い技術で量より質を重んじた。上通を愛し、宗教心の強い人で、評判を呼んだ。高級官僚や富豪の人は泉のマークを着て誇りにしたという。早くも大正 13 年に熊本初の鉄筋コンクリートの社屋を建て上通に美観を添えた。常時 25 人前後を雇い、その多くが修行の後に独立して、熊本だけでなく九州各地に店を開く。戦前のスズラン灯は、増太郎の提案でできたと聞いている。水害にそなえて、白川の改修にも力を注いだという。
- 大橋時計店、大橋善次郎が明治 37 年に現在地で開業。唐人町で明治 25 年に開業した迫時計店修行して独立した。善次郎は迫源次郎の甥にあたる。クリスチャンで、敬虔な精神でお客にも接し、評判高く繁盛したという。毎週日曜日は教会に行くために休みとした。日曜日定休日は大橋時計店だけだった。年末の社会運動鍋には先頭に立って街頭募金を呼びかけたという。漢詩に秀でて、当時の文化人との交流も盛んだった。二代目康助氏も同様に、誰からも慕われ町の世話も良くされた。
- 大宝堂、現在地に布田龍一郎が大正 5 年に熊本では初めての眼鏡専門店を開業する。二代目が龍吉氏。布田家は、下通で代々大店の質屋を営んできた。今のココサの手前あたりと思う。
- 熊本日日新聞社、明治 12 年に焼け跡の 5 丁目の有吉家跡を買い取り仮工場を建てて、紫溟新報として新聞を発行始める。印刷機は、西南戦争が始まると井戸の中に落としていたのを引き上げたという。津田静一、古莊嘉門、白木為直、木村弦雄達。明治 21 年に九州日日新聞社となる。隣に印刷機からの熱で機械湯という銭湯があった。
- 同仁堂、上野景之氏は大正 2 年に現在の向かい側にて薬局を開業する。先祖は、細川三斎に客分として招かれ、蜜柑奉行や御借米奉行や江戸詰などを務めている。明治になり、景治の父平太郎景之は、三角に旅館を開く。景治は三角小学校から、熊本市内の叔母に預けられ熊本高等小学校から済済豊に進級するが、病気で卒業できずに、私立薬学校で製薬技術を学び、明治 41 年に卒業す。始めは消毒薬や蒸留水と調剤一切を行っていたが、座売りをやめ立売りにしたのは、同仁堂が最初に始めたことだ。大正 3 年に欧州戦争で、薬品類が輸入できなくなり、アスピリンの製造を始めた。これが当たり財を成す。東京大震災では、咳の薬ゼラジンを東京に無料で配布したりした。これにより、戦前まで海軍の御用達になる。
- 加茂川、片岡熊次郎が創業者。片岡熊次郎は西南の役の時に征討総監・有栖川宮熾仁親王殿下の賄方として従軍していた人で、薩軍敗退後に熊本に残り、内坪井の新坂を下りた坪井川沿いで加茂川という店名ですき焼き専門店を開く。二階建ての広間で、すき焼き鍋を囲み、飲み食いし、赤前だれの仲居が接客し大変盛んな店となったという。明治 20 年に県庁が南千畑反町に移ってくると、その前に二階建ての店を建てて移転し、一段と盛業した。この店を譲り受けて草場町を突き当たった上通 3 丁目に店を移って始めたのが山下紀元で肉屋を始めたのが、上通での加茂川の始まり。多分、小泉八雲も夏目漱石も五高の教授や学生達もこの店で明治開化のすき焼きを堪能したことであろう。
- 長崎書店、屋号は楽善堂。主人は長崎次郎市役所と県庁が南千反畑町に開設されると新町に創業した店を卸店として上通の現在地に堂々とした二階建ての社屋を建てて本の販売を始める。当時、5 丁目には東京から石渡書店が早くから店を出していたが、石渡書店より五分引きしたり、連日新聞広告をして、一年間に数百円の広告料を使って、石渡書店を撤退させたという。店頭のカースには、立派な洋書が並んでいたという。次郎は商売上手で、上京の途中で大阪で仕入れて東京で売捌き、東京で仕入れた書籍は大阪、神戸、岡山と帰途には売り尽くしたという。東京には年に一、二回市が立つ時に上京し、買口はきれいで際立ち、その買いぶりに同業者も感嘆の声を放つというありさまだったと言われている。大阪以南では最大の店と言われた。これも五高や医専や高等工業高校の先生、生徒があったからだ。次郎は大正 2 年に死去、茂平が後を継ぐ。茂平は、全国書籍地方協議会副会長や大正 6 年には熊本商業会議員となったりし、学者肌で漢詩人との交友も多かった。しかし、昭和 16 年に早逝した。その後は、長男克二が継ぎ二代目茂平を襲名し、その後はその長男が二代目茂平を襲名し現在も隆盛を続けている。